

青森産技 プレスリリース

AITC Press release 2018.9.5



あおもりの未来、技術でサポート

地方独立行政法人 青森県産業技術センター
工業部門

工業総合研究所
弘前工業研究所
八戸工業研究所

青森産技 工業部門 研究成果発表会

～ 研究の成果、新規に導入した設備などをまとめて御紹介します！ ～

■ ごあいさつ

皆様には、地方独立行政法人青森県産業技術センター（略称：青森産技）の業務運営につきまして格別の御指導並びに御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当センター工業部門は、青森市にごございます工業総合研究所、弘前市の弘前工業研究所そして八戸市の八戸工業研究所により構成されており、「**あおもりの未来、技術でサポート**」をキャッチフレーズに、技術開発や依頼試験などの支援業務を通じて県内事業者の皆様を技術面からお手伝いし、皆様の「**アイデアを形にしたい!**」を支援させていただいております。

この度、工業部門三研究所の研究開発の状況や研究成果、事業者の皆様との共同研究の実例、依頼試験や機器貸出などの業務内容をご紹介するため、工業部門研究成果発表会を開催することといたしました。多数の皆様にご足を運んでいただきたく、ここにお知らせいたします。

開催日時	平成 30 年 9 月 12 日（水）12:50～17:00
会 場	八戸プラザホテル 芙蓉西の間（八戸市柏崎 1 丁目 6-6）
講演	「国際化のための基本～産業機械の認証制度」 新輸出大国コンソーシアムエキスパート 五十嵐和浩 氏
パネルディスカッション	「地方企業の国際化の現状と課題」 モデレーター 櫛引正剛（青森産技理事） パネラー 五十嵐和浩氏（講師）、木村慶一氏（ジェットロ青森所長）、藤本篤史氏（県新産業創造課長）、他
発表内容	食品・化粧品・デザイン分野、環境・エネルギー分野、電子・情報・機械・金属分野の研究内容や成果 【口頭発表】 8題 【ポスター発表】 35題
参加者数	100名程度を予定（参加は無料です）

■お問合せ先 青森産技 工業総合研究所 企画経営担当 担当：田島・阿部（馨）
Tel：017-728-0900 Fax：017-728-0903
E-mail：kou_souken@aomori-itc.or.jp

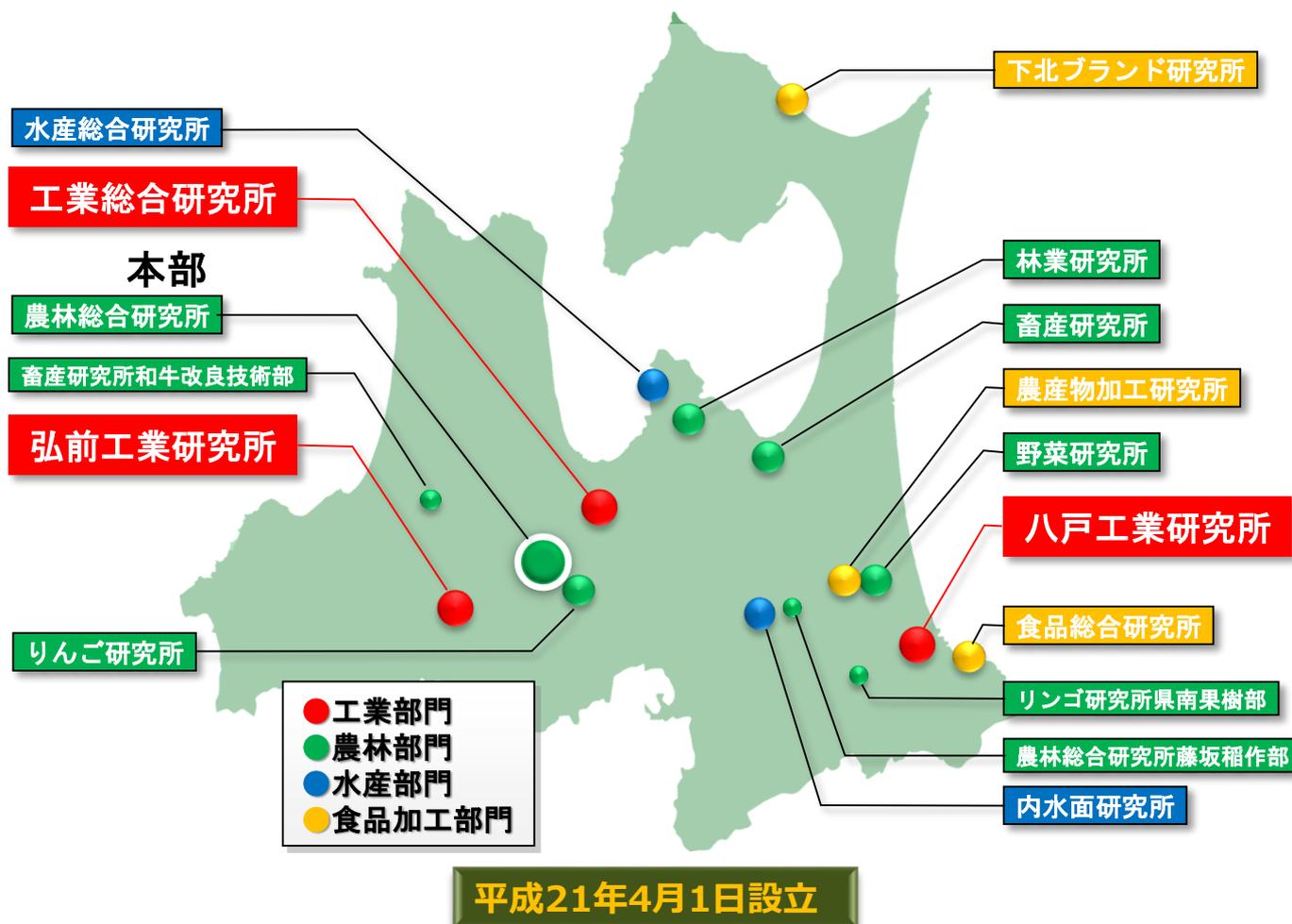
HP開催案内URL：<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=5528>

青森産技の概要

青森産技は、県産業の振興・発展をめざし、平成21年4月に県内唯一の地方独立行政法人の研究機関として発足しました。

「工業」「農林」「水産」「食品加工」の4部門から成る13研究所を統合した全国初の総合的な研究機関であり、部門ごとの研究はもとより、分野を横断した連携型の研究開発、研究成果を生かした新商品づくりなどさまざまな取り組みを行ってきました。

当センターが今後も県民の皆様に御理解いただき、より信頼される研究機関として、将来にわたって維持・発展していけるよう、「あおもりの未来、技術でサポート」をキャッチフレーズに、全職員が責任感と義務感を持って日々努力し、一層の研究成果を挙げて参りますので、当センターを大いに活用していただきますようお願いいたします。



工業部門 3研究所の概要



Photo : 「複合環境試験装置」製品に様々な温度環境で振動を与え、信頼性を評価します。(八戸工業研究所)

工業部門

工業部門の研究所は青森市、弘前市、八戸市の3地域にあり、県内企業の技術課題の解決や依頼試験、機器貸出、技術相談、企業ニーズに応えた研究開発など県内産業振興に向けた活動を行っています。企業の皆様の「アイデアを形にしたい!」を支援します。

工業総合研究所

情報通信技術や自動制御・計測評価技術、環境負荷物質の除去・低減技術、香りや機能性成分の抽出技術、熱の回収・排熱の有効利用技術、水素の利活用技術（燃料電池）、システム制御技術を研究しています。

■ 注目技術
 センサで捉えた信号を無線通信でスマートフォンやインターネット上に転送・解析し、遠隔地での確認と操作が出来る技術を様々な分野に応用する研究を行っており、省力化や生産性の向上を図っています。

■ 技術支援
 ミクロの世界を観察する電子顕微鏡を用いた不良箇所の観察が可能です。また、有機物や無機物を分析する装置により製品に付着する異物の推定が行えます。そのほかにも各種分析が可能です。




1. スマホと通信するセンサ内蔵端末
2. 花の香りの抽出
3. 燃料電池
4. 電子顕微鏡

ご相談窓口
 工業総合研究所
TEL:017-728-0900
 FAX:017-728-0903
 〒030-0142
 青森市野木山口221-10

弘前工業研究所

青森県の資源を活用した食品素材や美容・健康素材と製品の開発、発酵・醸造技術による日本酒やシードルの開発、バイオテクノロジー研究、伝統工芸の試作や工業デザイン、デザイン視点からの商品開発支援の他、技術相談や依頼試験等を通じ、企業活動の支援を行っています。

■ 注目技術
 平成27年7月、現在地に移転した新研究所には「食品素材化」「発酵技術」「美容・健康」の各実証施設を備え、具体的な商品をイメージした試作開発研究が可能になっています。さらに、独自に開発した商品企画ツール(V-Cup)を用いた開発支援を組合せ、プロテオグリカン、加工食品、化粧品、酒類、工芸・木工品など、県内企業における「売れてゆく商品づくり」に向けた支援も行っています。




1. 食品素材化実証施設
2. 美容・健康実証施設
3. 商品企画ツール(V-Cup)
4. 研究成果活用商品例(プロテオグリカン商品)

ご相談窓口
 弘前工業研究所
TEL:0172-55-6740
 FAX:0172-55-6745
 〒036-8104
 弘前市扇町1丁目1-8

八戸工業研究所

機械金属試験所を前身とし、形状測定、非破壊分析、強度等の試験・相談に対応し、品質強化と信頼性向上のための技術支援をしています。研究開発では、機械・金属・エレクトロニクス分野に関する、加工方法や製造工程の改善・自動化・省力化・省エネルギー化などを行っています。

■ 注目技術
 ● 切削油を使用しないドライ切削技術
 ● 書き換え可能な電子回路(FPGA)を利用した次世代組込み技術
 ● 溶接技能の高度化と育成システム開発

■ 技術支援
 「高精度三次元座標測定機」により、寸法・角度や幾何学偏差を高精度に測定・評価します。「X線CT装置」「三次元画像解析システム」により非破壊で内部観察し、異物やポイド等の欠陥解析が可能です。




1. 切削油を使用しないドライ切削技術
2. FPGA
3. 高精度三次元座標測定機
4. X線CT装置

ご相談窓口
 八戸工業研究所
TEL:0178-21-2100
 FAX:0178-21-2101
 〒039-2245
 八戸市北インター工業団地1丁目4-43